

鉄骨 IFC検定2017 出力 性能表示書

ソフトウェア名	STACE + 実寸法師
---------	--------------

性能定義： **梁貫通の設置可否ゾーン**

性能記号	区分記号	性能区分内容	備考	該当
SZ	SZ-A	出力可能 【技術詳細】 梁貫通設置可否ゾーンをIfcBuildingElementProxyを用いて出力する。		する
	SZ-B	出力できない 【技術詳細】 梁貫通設置可否ゾーンを出力できない。		しない

性能定義： **形鋼の幾何形状**

性能記号	区分記号	性能区分内容	備考	該当
SK	SK-A	対応断面プロファイルで出力 【技術詳細】 断面形状をIfcIShapeProfileDef等を用いて出力する。		する
	SK-B	板の組合せで出力 【技術詳細】 複数のIfcPlateを用いて出力する。		しない
	SK-C	Brepで出力 【技術詳細】 IfcFacetedBrepを用いて出力する。		する

性能定義： **梁貫通孔の幾何形状**

性能記号	区分記号	性能区分内容	備考	該当
SH	SH-A	CSGで出力 【技術詳細】 孔をあける前の立体と孔の立体IfcBooleanResultによって出力する。		する
	SH-B	押し出し形状で出力 【技術詳細】 孔の開いた平面を板厚方向に押し出すIfcExtrudedAreaSolidで出力する。		しない
	SH-C	Brepで出力 【技術詳細】 孔の開いた立体の表面をIfcFacetedBrepで出力する。		する
	SH-D	開口オブジェクト 【技術詳細】 開口部分をIfcOpeningElementとして出力する。		する

性能定義： **複雑な形状のモデル化**

性能記号	区分記号	性能区分内容	備考	該当
SM	SM-A	制限なし 【技術詳細】 検定モデルの剛接ブレースやテーパ付柱梁接合部などの複雑な形状を正確にモデル化し、出力することができる。		しない
	SM-B	制限あり 【技術詳細】 検定モデルの剛接ブレースやテーパ付柱梁接合部などの複雑な形状を正確にモデル化することができない箇所が存在するが、干渉チェックで安全側となる形状で代替する。		する

その他特記事項

- ・ 型鋼の幾何形状はハンチ、テーパがつく場合は板としています。また、FLG曲げ部分は板幅を板厚として展開しています。
- ・ 梁貫通孔は3パターンでそれぞれ別のifcファイルを作成しています。(xxxCSG.ifc, xxxBrep.ifc, xxx開口.ifc)
- ・ テーパ付柱梁接合部は4枚のプレートで絞り表現をしています。